

中外製薬株式会社 横浜研究拠点プロジェクト 環境影響評価準備書に関する検討事項一覧

この資料は本件に関して、審査会から横浜市に提出される答申の内容を検討するための資料です。これまでの調査審議の内容を確認し、下表の項目・検討事項・内容を元に答申案を作成します。

■事業計画について

項 目	検 討 事 項	内 容
事業計画	東西の敷地の施設配置について	準備書に記載された施設配置計画に至った考え方を、事業者の立場と周辺に対する環境配慮を合わせた総合的な観点から整理し、評価書に記載すること。
	内水氾濫の対策について	雨水の流出抑制に資するグリーンインフラの導入について、評価書に記載すること。
		西側敷地の北側で工事中の都市計画道路が設計変更される可能性があることを踏まえ、内水氾濫シミュレーションの記載を見直すこと。
	周辺住民への情報提供について	引き続きホームページやニュースレター等を活用した情報提供に努めること。

■環境影響評価項目について

【工事中】

評価項目	検 討 事 項	内 容
温室効果ガス		
生物多様性		
廃棄物・建設発生土		
大 気 質		
騒 音	周辺住民に対する事前説明等について	予測結果によると環境保全目標は達成されると評価していますが、工事による影響が一時的に大きくなると考えられるので、その範囲の住民に対して事前に丁寧な説明を行うことを検討すること。
振 動		
電 波 障 害		
日 影		
安 全		
地 域 社 会		
景 観		

【供用時】

評価項目	検 討 事 項	内 容
温室効果ガス		
生物多様性	東側敷地の建築用地（将来）における暫定措置について	当該用地の一部にコチドリに適した環境を整備することに加え、景観や温熱環境にも配慮した暫定空間となるよう計画し、評価書に記載すること。
廃棄物・建設発生土		
大 気 質		
騒 音		
振 動		
電 波 障 害		
日 影		
安 全	化学薬品を使用する実験の管理体制について	管理者を頂点とした機構図を評価書に記載すること。
地 域 社 会		
景 観	焦点距離 14mm 又は 20mm のレンズで撮影された写真によるフォトモンタージュについて	人が眺める景観をできる限り再現するために、焦点距離 35mm のレンズで撮影された写真による四つ切りサイズのフォトモンタージュも作成し、評価書に記載すること。
	西側敷地の西側歩道からの近景について	周辺住民が日常的に利用するルートとなり得ることを踏まえ、当該歩道から計画建物を真正面に見た場合の供用時のイメージを作成し、評価書に記載すること。
	西側敷地の西側に設ける緑道について	緑化空間の質が分かるような竣工時のイメージと樹木の成長を踏まえた将来形のイメージを作成し、評価書に記載すること。